

第6回千葉大学予防医学センター 市民講座
(環境健康学トランスレーター フォローアップ講座)



胎児プログラミングと ちば子ども調査 (環境省エコチル調査)



最近、子どものかかる病気が変化してきたと言われています。
アトピー性皮膚炎やぜんそくなどの小児アレルギーや多動症、自閉症などが先進国を中心に
増えています。その原因を探るため、環境省は今年から「子どもの環境と健康に関する全国調査 (エ
コチル調査)」を開始しています。千葉大学もその一環として「ちば子ども調査」を始めます。
今回の市民講座では、子どもの健康と環境について、わかりやすくお話しします。
皆様ぜひご参加ください。

2010年
10月29日(金)

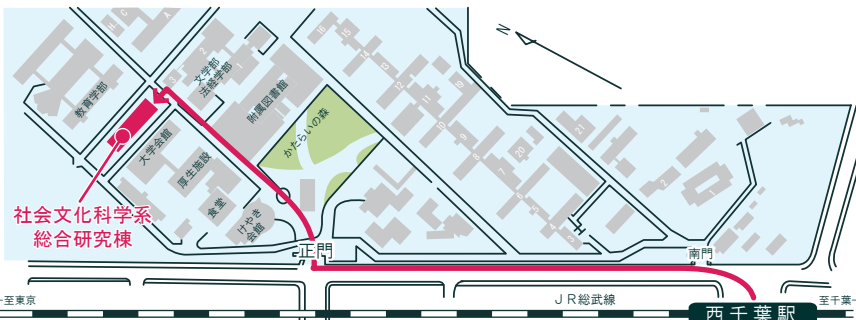
時間：13：30 開場 14：00 開演
場所：千葉大学 西千葉キャンパス
社会文化科学系総合研究棟 2F
マルチメディア会議室

プログラム

- 14：00 開会の挨拶 - 森 千里 *1
- 14：20 胎児プログラミングと生活習慣病 - 福岡 秀興 *2
- 15：20 質疑応答
- 15：30 休憩
- 15：45 ちば子ども調査 (環境省エコチル調査) について - 戸高 恵美子 *3
- 16：15 閉会のあいさつ - 森 千里



*1 森 千里..... 千葉大学大学院医学研究院環境生命医学教授、千葉大学予防医学センター長、環境省エコチル調査千葉ユニットセンター長
*2 福岡 秀興..... 早稲田大学胎児期エピジェネティクス制御研究所教授
*3 戸高 恵美子... 千葉大学環境健康フィールド科学センター助教



主催：千葉大学予防医学センター
共催：NPO次世代環境健康学センター
子どもの環境と健康に関する全国調査 千葉ユニットセンター



【お問い合わせ】
千葉大学大学院医学研究院 環境生命医学
TEL：043-226-2017 FAX：043-226-2018